



平成 27 年 5 月 15 日

各 位

長野県伊那市西箕輪 2148 番地 188
株式会社イナリサーチ
代表取締役社長 中川賢司
(コード番号: 2176)
問い合わせ先: 執行役員 総務部長 野竹文彦
電話番号 0265(73)6647

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループではこの度、2015 年度（平成 28 年 3 月期）を初年度とする中期経営計画（3 ヶ年）を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画基本方針

当社グループは「人類の永遠の平和共存を願い、生命科学の探求を通じて明日の医療を実現すると共に、地球環境の維持向上に貢献する」という経営理念（社是）を掲げ、医薬品開発の支援事業並びに環境事業に取り組んでおります。

昨今の製薬業界においては、大手製薬企業の主要新薬開発品目が、従前の低分子化合物からバイオ医薬品へとシフトし、iPS 細胞の出現により、新薬開発手法の革新が進んでおります。

一方、医療の現場では遺伝子解析に基づく個別医療や iPS 細胞による再生医療/移植医療が劇的に進化しつつあります。

このような環境の中で、当社グループはバイオ医薬品分野での受注拡大、遺伝子解析事業への参入、アカデミアとの共同研究等による iPS 細胞関連ビジネスの事業化を加速するとともに、施設稼働率の安定化や業務効率化による収益構造の改善に取り組んでまいります。

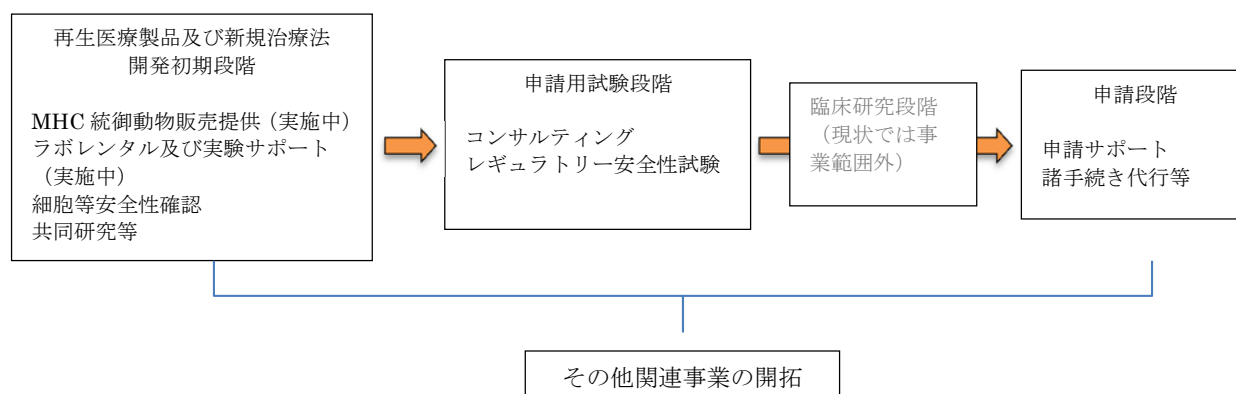
2. 重点施策

(1) iPS 細胞等再生医療関連事業

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の採択事業をはじめとするアカデミアとの共同研究等を通じて、MHC 統御(移植免疫寛容型)動物の用途開発を加速し、iPS 細胞の活用促進への貢献範囲を拡大してまいります。

併せて、iPS 細胞等再生医療開発周辺に関わるコンサルティングや安全性試験などの既存事業関連のサービスを立上げ、アカデミア等との共同研究を積極的に推進し、再生医療に関わる新規事業を検討、拡大してまいります。

<MHC 統御動物関連並びに今後の再生医療開発支援事業の全体イメージ>



(2) 動物種・試験種の拡大

バイオ医薬品等、非常に高価な被験物質が増えているなか、より効率的な試験の実施を求められています。公益財団法人実験動物中央研究所等との共同体制をもって、今後対応可能な動物種・試験種を増やしてまいります。

併せて、核酸医薬品を始めとする新たなバイオ医薬品の取り込みを強化してまいります。

(3) 遺伝子解析事業の拡大

倉敷紡績株式会社との業務提携により参入を果たした遺伝子解析事業において、非臨床研究への応用を始め、更なる用途開発に取り組み、周辺ビジネスに参画してまいります。

(4) 長期大型試験の取り込み

当社は長期大型試験の確保に向け国内で最も同試験の実施経験を有する病理専門家を GLP 職員として平成 25 年に迎えると共に、長期試験向けの IT システムを導入するなどして体制を整えて参りました。これらが功を奏し 2015 年度に複数の長期大型試験が開始となる運びとなり、これにより安定した施設稼働を確保する事が可能となる見込みです。

今後は常に一定数の長期試験を稼働させるよう受注を獲得し、収益の安定化を図ってまいります。

(5) スピード化への取り組み

試験におけるボトルネックとなる工程について、機械化によるリードタイム短縮・工数合理化に積極的に取り組んでおります。「イナリサーチに頼めば早い、間に合う」と言って頂けるようなスピードサービスを実現します。

(6) 動物福祉へ一歩先行く取り組み

株式会社住化分析センターと共同で確立した微量採血・超高感度定量法により、小動物について使用動物の大幅な削減が可能になりました。このような動物福祉に向けた活動にも積極的に貢献し、同方法を用いた試験も受注してまいります。

(7) 環境事業におけるエンジニアリング機能の強化

環境事業においてはこの 3 年間、顧客ニーズに合わせた提案型のエンジニアリング営業を推進し、利益率を向上してまいりました。2014 年度末には設計有資格者を増員し、施主より元請として大型案件を受注できる体制を構築し、1 億円規模の案件を獲得するなど、今後の業容拡大に向けて着実に実績を積み重ねております。

3. 数値目標 (連結)

(単位: 百万円)

	2014 年度 実績	2015 年度 計画	2016 年度 計画	2017 年度 計画
売上高	2,994	2,230	3,133	3,390
経常利益	32	13	132	185
売上高経常利益率(%)	1.1%	0.5%	4.2%	5.5%
当期純利益	8	7	72	101
売上高当期純利益率(%)	0.3%	0.3%	2.3%	3.0%
1 株当り当期純利益 (円)	2.96 円	2.56 円	24.3 円	33.9 円
自己資本利益率(ROE:%)	0.5%	0.3%	3.7%	5.0%

※1 株当り当期純利益は平成 27 年 3 月 31 日現在の発行済株式数で算出しております。

※2015 年度受注予定の長期大型試験が売上となる 2018 年度の売上高は 4,333 百万円を予想してまいります。

【本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。今後の様々な要因により、実際の業績等は、本資料の記載内容と異なる結果となる可能性があることをご留意ください。】

以 上